

NJC Salon Manager Ver6

マニュアル

レシート発行／ドロア 篇



■ 目次

• レシート発行	3
• レシートプリンタの準備	3
• 設定とテスト	4
• 売上傳票で使う方法	12
• キャッシュドロア	16
• キャッシュドロアの準備	16
• 設定とテスト	17
• 売上傳票で使う方法	24
• 起動時のテスト画面	27

<レシートプリンタの準備>

NJC Salon Manager での対応レシートプリンタは、以下の通りです。

(接続タイプ)

USB 接続型

RS-232C(COM) 接続型

Ethernet(LAN) 接続型

(印刷方式)

WPS(ふつうに Windows のプリンタとして出力する形式)

※フォントを選択できるなどメリットもありますが
印刷の仕上がりが美しくありませんので
オススメは致しません。

ECS/POS

※一般的なサーマルレシートプリンタのほとんどは
このタイプで EPSON の TM シリーズが著名で
す。リーズナブルな機種として SANEI BL2-58
もオススメで、このタイプになります。

注意点) レシートプリンタの設定・接続は、NJC Salon Manager Ver6 の範疇
ではありませんので、接続可能かどうかをあらかじめ確認してください。
ネジで締め付けるタイプ(RS-232C/COM)を USB-COM 変換ケーブル
で接続しても利用できるかどうかのお問い合わせが多く寄せられています
が、保証は致しかねますので、メーカーにお問い合わせ下さい。

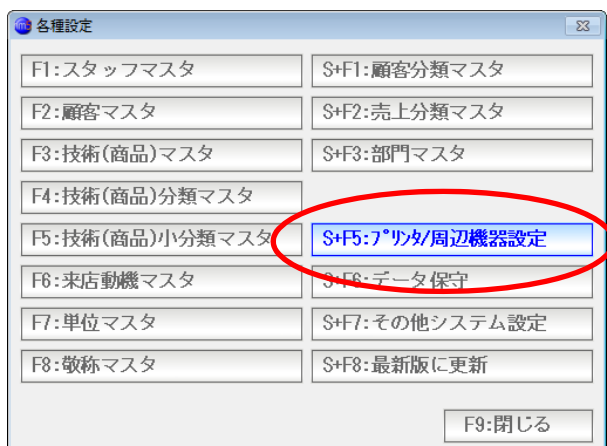
(参考：古いパソコンでは、RS232C ポート(COM ポート)が用意され
ているのが標準的でしたが、最近のパソコンは USB だけにな
っていることがほとんどですので、USB 接続タイプのものを
推奨します)

あらかじめ、レシートプリンタを接続・設定し、印刷できる状態にしておきます。

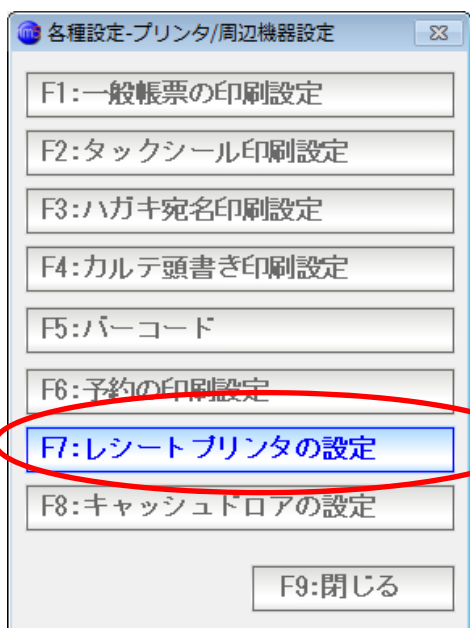
<設定とテスト>



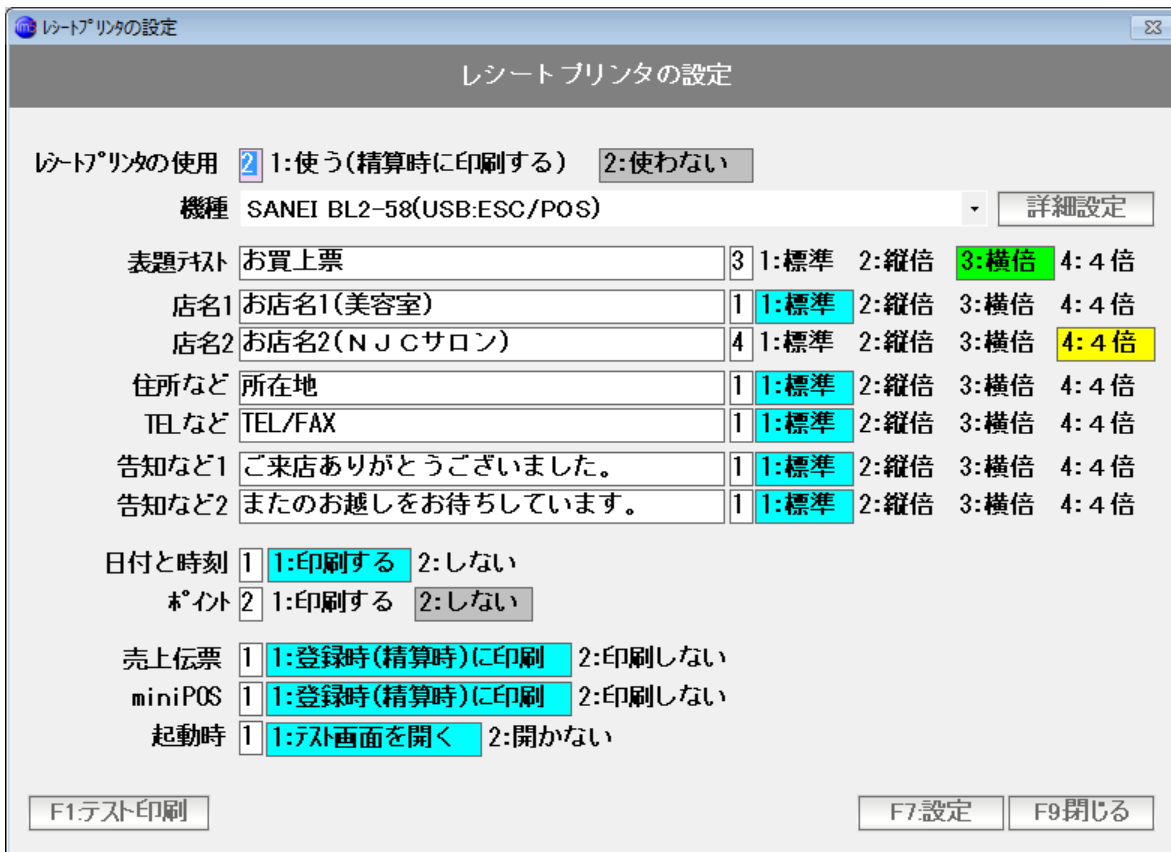
F8:各種設定を押します。



\$+F5:プリンタ/周辺機器設定を押します。



F7:レシートプリンタの設定を押します。

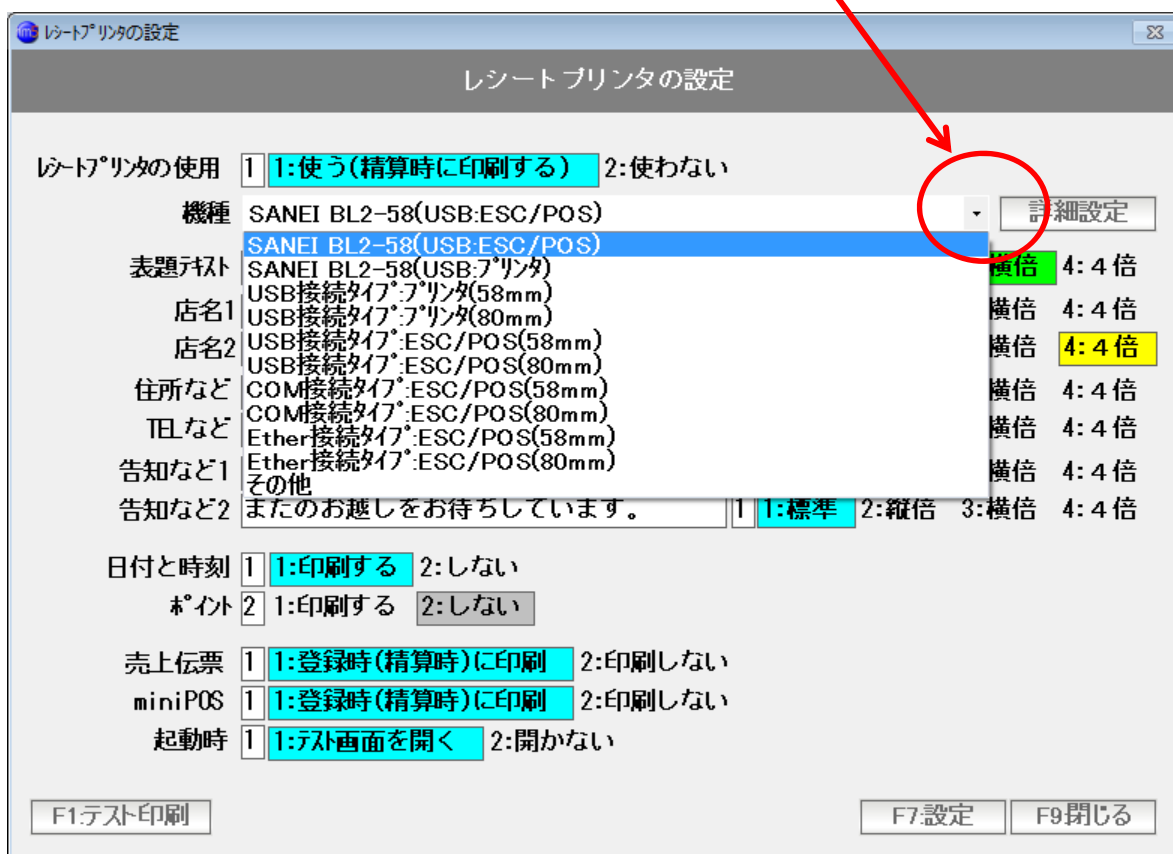


設定とテスト画面が表示されます。



レシートプリンタの使用 を 1：使う（精算時に印刷する） にします。
（1と入力するか、「使う」をクリックします）

▼ボタンをクリックし、機種を選択します。



機種名がある場合は、これを使います。

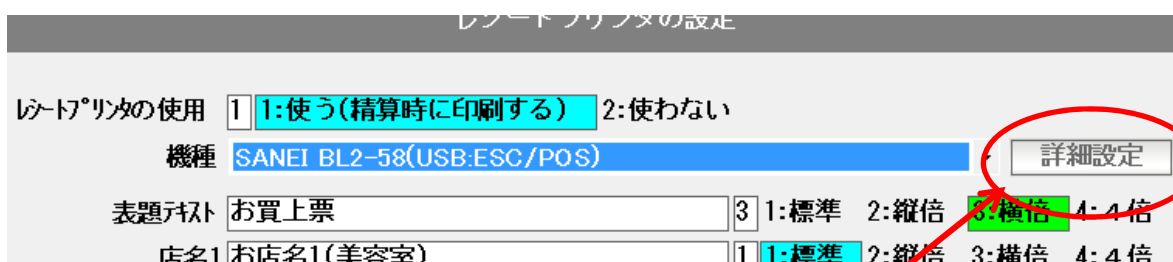
EPSON TM シリーズなど一般的なサーマルレシートプリンタは

USB 接続タイプ または COM 接続タイプ の ESC/POS になります。

プリンタと書かれているものは出力方式として WPS(プリンタドライバー経由)で普通の A4 インクジェットプリンタと同様の印刷方式で出力します。

仕上がりがあまりキレイではないので、オススメは致しません。

保証はいたしません。USB-COM タイプ・USB-COM 変換ケーブルなどをお使いの場合は COM 接続タイプを選らんでください。



選択したら「詳細設定」ボタンをクリックします。

- USB 接続タイプ プリンタ を選んだ場合

レシートプリンタの設定(詳細)

レシートプリンタ(詳細)

出力方式 1: WPS 2: WPS(ESC/POS) 3: COM(ESC/POS) 4: Ether(ESC/POS)

プリンタ SANEI BL2-58 ▼ プロパティ

上マージン 0

左マージン 0

フォント MS 明朝 ▼

COMポート番号 COM 1 デバイスマネージャを開く

ボーレート 9600 ▼ (標準=9600)

パリティビット なし ▼ (標準=なし)

データ長 8 ▼ (標準=8)

ストップビット長 2 ▼ (標準=2)

ボーレート なし ▼ (標準=なし)

IPアドレス 192.168.11.10

ポート 9100

最大幅 32 (バイト)

最大行 42 (バイト)

用紙カット 1: なし 2: フルカット 3: パーシャルカット

F7 設定 F9 閉じる

赤い囲みの部分を設定します。
最低限プリンタドライバを選択するだけで OK です。

F 7 : 設定を押します。

ESC/POS の場合に、用紙カット対応機種である場合には、フルカット、パーシャルカットを選ぶこともできます。

- COM 接続型（USB-COM 変換ケーブル含む）の場合

シートプリンタの設定(詳細)

シートプリンタ (詳細)

出力方式 3: 1:WPS 2:WPS(ESC/POS) 3:COM(ESC/POS) 4:Ether(ESC/POS)

プリンタ SANEI BL2-58

上マージン 0

左マージン 0

フォント MS 明朝

COMポート番号 COM 1 デバイスマネージャーを開く

ボーレート 9600 (標準=9600)

パリティビット なし (標準=なし)

データ長 8 (標準=8)

ストップビット長 2 (標準=2)

パリティチェック なし (標準=なし)

IPアドレス 192.168.11.10

ポート 9100

最大幅 32 (バイト)

最大行 42 (バイト)

用紙カット 1: 1:なし 2:フルカット 3:パーシャルカット

F7設定 F9閉じる

赤い囲みの部分を設定します。

COM ポート番号は、デバイスマネージャーを開くボタンから現在、どのポートなのかを調べることができます。

ボーレート・パリティビット・・・などは、プリンタ側の設定と合わせます。合っていないと、プリンタは動作しません。

※プリンタおよびパソコンのCOM 状態など、

NJC サポートでは可視できないケースが多いので、お問い合わせにはお答えできない場合が多くなります。あしからずご了承ください。

パソコンとプリンタなどを宅配便などで送付いただき、設定をする、有償のサービスなども取り扱っておりますので、ご検討ください。

用紙カット対応機種である場合には、フルカット、パーシャルカットを選ぶこともできます。

設定ができたなら F7：設定を押します。

- Ether 接続型 (LAN 型) の場合

シートプリンタの設定(詳細)

レシートプリンタ(詳細)

出力方式 **4** 1:WPS 2:WPS(ESC/POS) 3:COM(ESC/POS) **4:Ether(ESC/POS)**

プリンタ SANEI BL2-58 ▼ プロパティ

上マージン 0

左マージン 0

フォント MS 明朝 ▼

COMポート番号 COM 1 デバイスマネージャーを開く

ボーレート 9600 ▼ (標準=9600)

パリティ なし ▼ (標準=なし)

データ長 8 ▼ (標準=8)

ストップビット長 2 ▼ (標準=2)

ポートシェイク なし ▼ (標準=なし)

IPアドレス 192.168.11.10

ポート 9100

最大幅 32 (ポイント)

最大行 42 (ポイント)

用紙カット **1** 1:なし 2:フルカット 3:パーシャルカット

F7 設定 F9 閉じる

プリンタの IP アドレスと ポート番号を設定します。

設定がプリンタと合っていないと動作しません。

※プリンタおよびパソコンの IP アドレス設定状態など、NJC サポートでは可視できないケースが多いので、お問い合わせにはお答えできない場合が多くなります。あしからずご了承ください。
パソコンとプリンタなどを宅配便などで送付いただき、設定をする、有償のサービスなども取り扱っておりますので、ご確認ください。

用紙カット対応機種である場合には、フルカット、パーシャルカットを選ぶこともできます。

設定ができれば
F 7 : 設定を押します。

レシートプリンタの設定

レシートプリンタの設定

レシートプリンタの使用 1: 使う(精算時に印刷する) 2: 使わない

機種 SANEI BL2-58(USB:ESC/POS) 詳細設定

表題形式	お買上票	3	1:標準	2:縦倍	3:横倍	4:4倍
店名1	お店名1(美容室)	1	1:標準	2:縦倍	3:横倍	4:4倍
店名2	お店名2(NJCサロン)	4	1:標準	2:縦倍	3:横倍	4:4倍
住所など	所在地	1	1:標準	2:縦倍	3:横倍	4:4倍
TELなど	TEL/FAX	1	1:標準	2:縦倍	3:横倍	4:4倍
告知など1	ご来店ありがとうございました。	1	1:標準	2:縦倍	3:横倍	4:4倍
告知など2	またのお越しをお待ちしています。	1	1:標準	2:縦倍	3:横倍	4:4倍

日付と時刻 1: 印刷する 2: しない

ポイント 1: 印刷する 2: しない

売上伝票 1: 登録時(精算時)に印刷 2: 印刷しない

miniPOS 1: 登録時(精算時)に印刷 2: 印刷しない

起動時 1: テスト画面を開く 2: 開かない

F1.テスト印刷 F7.設定 F9.閉じる

画面が戻ります。

店名や電話番号など、の 表題部分のデザインを設定します。

F 1 : テスト印刷 を 押すと、現在の設定値でテスト印刷を行います。

どこに、どのような文字が印刷されているかなど、参考にしながら
自店用の設定をします。

印刷できない場合は、プリンタ本体に原因がある場合と、Windows のドライバの問題
と、「詳細設定」の設定値の問題の3つがあります。

メールや電話、FAXではサポートが難しい場合もございますので
推奨の SANEI BL2-58 USB タイプの導入をご検討ください。

「ロゴ」(画像) につきましては
NJC Salon Manager Ver6 では対応していません。
どうしてもロゴマークをと、お考えの場合は

プリンタの「ロゴ・スタンプ」機能を利用するオプションがございますので
ご検討ください。スキャナで読み込むなどの方法ではなく、プリンタに直接
白と黒の点で描画し、プリンタ本体にデータを登録します。
このため、時間と費用は高額となりますので、ご注意ください。

売上傳票	1	1:登録時(精算時)に印刷	2:印刷しない
miniPOS	1	1:登録時(精算時)に印刷	2:印刷しない
起動時	1	1:テスト画面を開く	2:開かない

F1テスト印刷

F7設定 F9閉じる

動作モードを設定します。

売上入力画面で利用するには、「売上傳票」を 1：登録時（精算時）に印刷にします。
売上傳票の登録時に精算画面が表示されるようになります。

タッチパネル液晶ディスプレイを使った miniPOS 画面で利用するには
「miniPOS」を 1：登録時（精算時）に印刷にします。

電源忘れ、USBケーブル抜けなどに対応するため
NJC Salon Manager の起動時に、「テスト」画面を表示するには
「起動時」 1:テスト画面を開く にします。

よくわからない場合は、このままの設定でご利用ください。

設定が完了したら「F7：設定」を押します。

<売上傳票で使う方法>

レシートプリンタを使うことが表示されています

コード	技術(商品)名	数量	単位	単価	金額
153	カットC (カットのみ)	込	1	式	2,700

小計 2,700 税 (128)
計 2,700

F1:モニタ F3:削除 F5:検索 F6:新規 F7:登録 F8:複製 F9:終了

売上を入力し、F6：新規または F7：登録を押すと、
売上傳票が登録され、

レジ精算

売上金額 2,700
お預かり
お釣り -2,700

F7精算 F9:中止

レジ精算画面が表示されます。



レジ精算	
売上金額	2,700
お預かり	5,000
お釣り	2,300

F7精算 F9:中止

お預かり金額を入力し「F7：精算」または F7キーを押します。
すると、プリンタにレシートが印刷されます。

間違いをすぐに修正できるように、レシート印刷されても、この画面は閉じません。
「F9：中止」「F9：閉じる」または F9キーを押して、この画面を閉じます。

同様に、Enter キーでは、印刷開始も行われず、この画面も閉じません。
間違い防止のために、このような仕様ですので、慣れてください。

・レシートの再発行

新規登録では、売上登録時に自動的に精算画面が表示されますが、以前の登録済みデータの場合は、自動的に精算画面は開きません。

再発行を行うには、ここをクリックします。

売上伝票

伝票番号 11587 レシート

売上日 2007/01/24

顧客名 142 溝 健一様 E J F10.顧客

1949年03月21日 (62歳)

主担当 0 店長 本店 F11.スタッフ

売上区分 1 1:現金 2:掛売 3:信販(クレジット)

売上分類 1 一般

施術時間 時 分 ~ 時 分 (0分)

コード	技術(商品)名	数量	単位	単価	金額
1	1 マス カットA(カット・シャブ・シェフ・フ・ロー)	込	1 式	4,100	4,100
小計				4,100	税 (195)
計				4,100	

行挿入 行削除

F1:モニタ F3:削除 < << >> > F5:検索 F6:新規 F7:登録 F8:複製 F9:終了

売上伝票

伝票番号 11587 レシート

売上日 2007/01/24

顧客名 142 溝 健一様 E J F10.顧客

1949年03月21日 (62歳)

主担当 0 店長 本店 F11.スタッフ

売上区分 1 1:現金 2:掛売 3:信販(クレジット)

売上分類 1 一般

施術時間 時 分 ~ 時 分 (0分)

コード	技術(商品)名	数量	単位	単価	金額
1	1 マス カットA(カット・シャブ・シェフ・フ・ロー)	込	1 式	4,100	4,100
小計				4,100	税 (195)
計				4,100	

行挿入 行削除

F1:モニタ F3:削除 < << >> > F5:検索 F6:新規 F7:登録 F8:複製 F9:終了

レシート印刷

- F1:レシート発行
- F2:設定
- F9:中止

F 1 : レシート発行を押します。

<キャッシュドロアの準備>

NJC Salon Manager での対応キャッシュドロアは、以下の通りです。

COM または USB -COM タイプ。

(HIDタイプはオプション対応)

ドロアの添付CDやマニュアルを参照の上、Windows で動作するように接続設定して下さい。

注意点) キャッシュドロアの設定・接続は、NJC Salon Manager Ver6 の範疇ではありませんので、接続可能かどうかをあらかじめ確認してください。ネジで締め付けるタイプ(RS-232C/COM)を USB-COM 変換ケーブルで接続しても利用できるかどうかのお問い合わせが多く寄せられています。保証は致しかねますので、メーカーにお問い合わせ下さい。

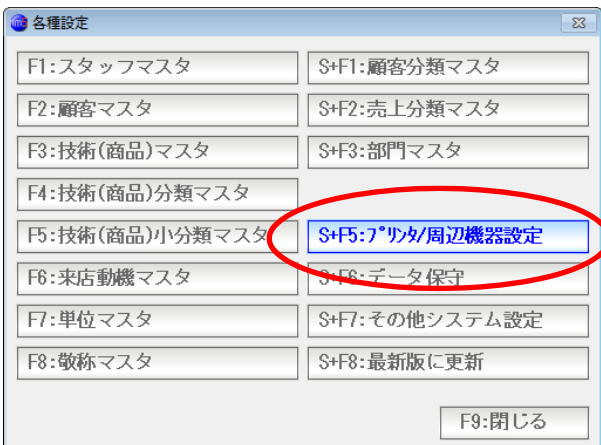
(参考：古いパソコンでは、RS232C ポート(COM ポート)が用意されているのが標準的でしたが、最近のパソコンは USB だけになっていることがほとんどですので、USB 接続タイプのものを推奨します)

あらかじめ、キャッシュドロアを接続・設定し、印刷できる状態にしておきます。

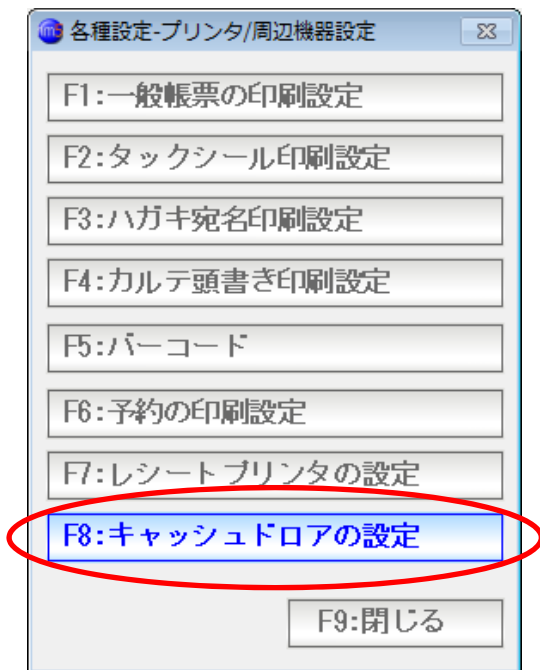
<設定とテスト>



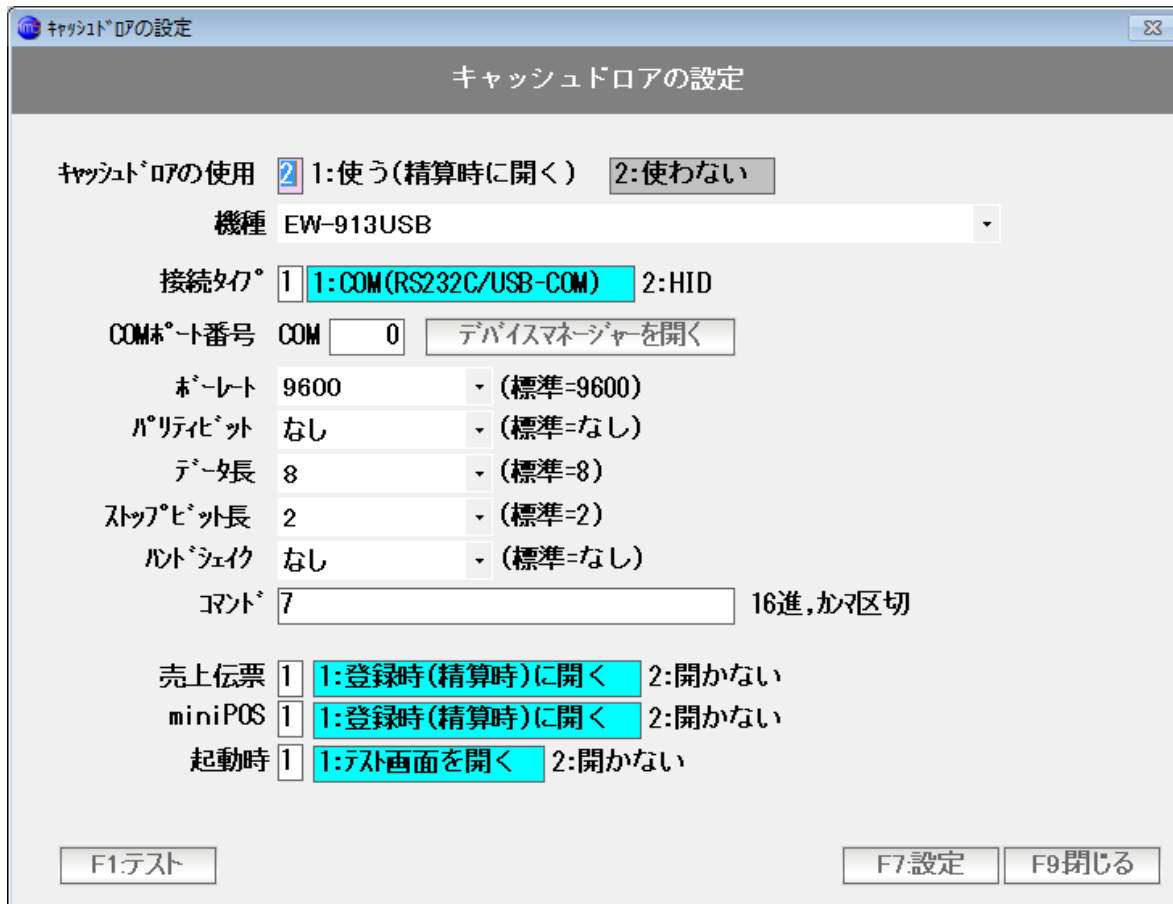
F8:各種設定を押します。



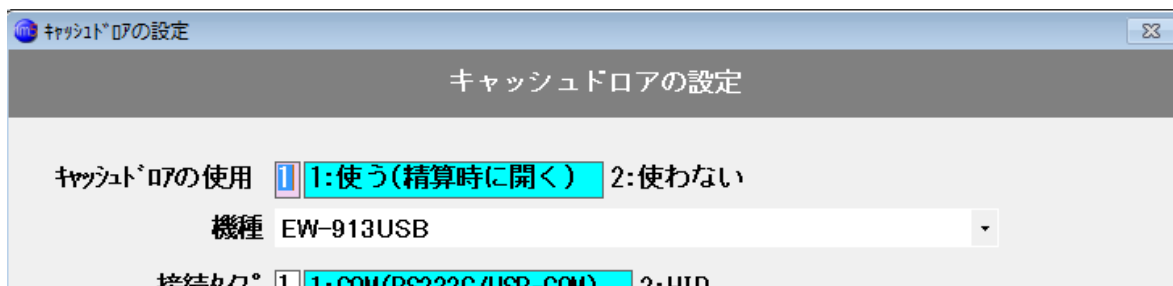
\$+F5:プリンタ/周辺機器設定を押します。



F8:キャッシュドローアの設定を押します。



設定とテスト画面が表示されます。



キャッシュドローアの使用 を 1：使う（精算時に開く） にします。
（1と入力するか、「使う」をクリックします）

▼ボタンをクリックし、機種を選択します。

キャッシュドローアの設定

キャッシュドローアの使用 1: 1:使う(精算時に開く) 2:使わない

機種 EW-913USB

接続タイプ Serial汎用

COMポート番号 COM 0

ボーレート 9600 (標準=9600)

パリティビット なし (標準=なし)

データ長 8 (標準=8)

ストップビット長 2 (標準=2)

パルス幅 なし (標準=なし)

コマンド 7 16進,カマ区切

売上傳票 1: 1:登録時(精算時)に開く 2:開かない

miniPOS 1: 1:登録時(精算時)に開く 2:開かない

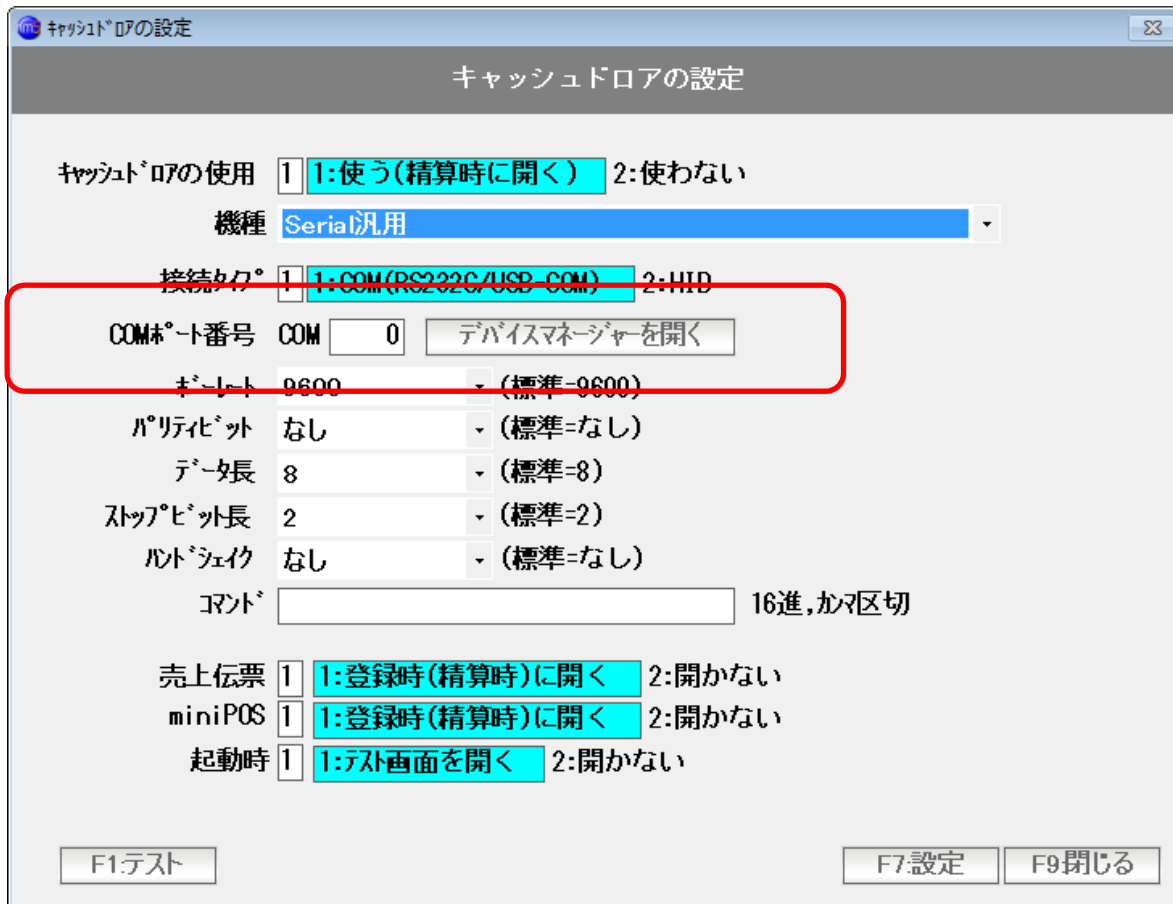
起動時 1: 1:テスト画面を開く 2:開かない

F1:テスト F7:設定 F9:閉じる

機種名がある場合は、これを使います。

多くのドローアは USB-COM 接続タイプですので

推奨機種 EW-913USB 以外の場合は Serial 汎用を選びます。



COMポート番号を入力します。
USB接続の場合、多くは 3 または 4です。
デバイスマネージャを開くで確認することができます。

※注意 USB-COM の場合 USB 端子を変更したり、パソコンを再起動したりすると勝手に変わってしまうことがあります。
この場合は、ご面倒でも、毎回COMポートを確認の上設定し直して下さい。

キャッシュドローアの設定

キャッシュドローアの使用 1: 使う(精算時に開く) 2: 使わない

機種

接続タイプ 1: COM(RS232C/USB-COM) 2: HID

COMポート番号 COM

ボーレート	9600	▼ (標準=9600)
パリティビット	なし	▼ (標準=なし)
データ長	8	▼ (標準=8)
ストップビット長	2	▼ (標準=2)
ハートシェイク	なし	▼ (標準=なし)

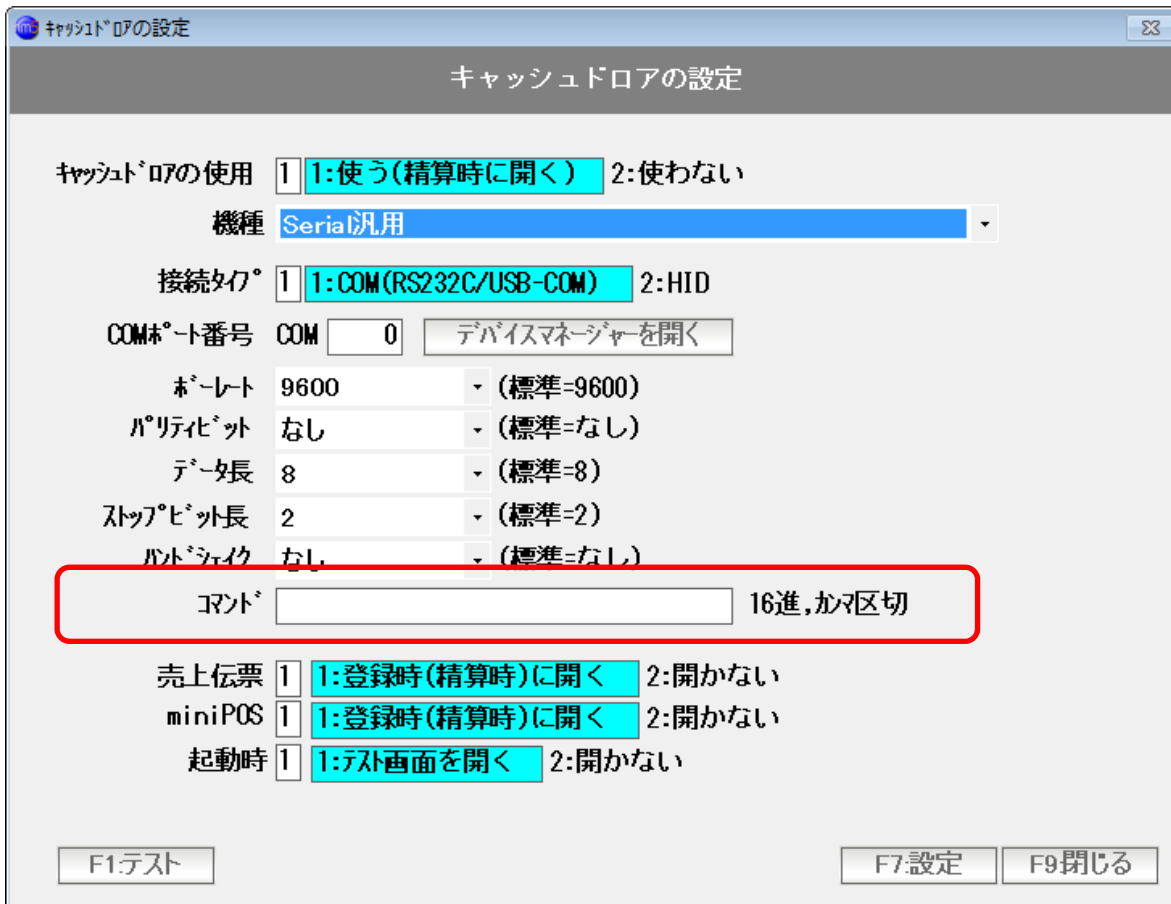
コネクタ 16進, カマ区切

売上伝票 1: 登録時(精算時)に開く 2: 開かない

miniPOS 1: 登録時(精算時)に開く 2: 開かない

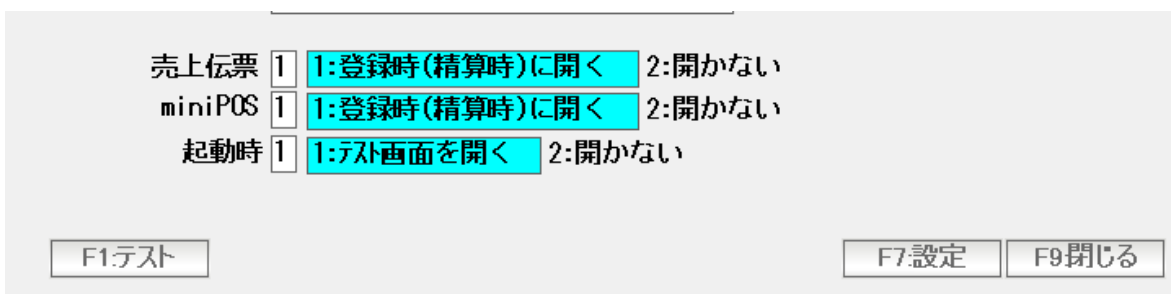
起動時 1: テスト画面を開く 2: 開かない

ボーレートなど、通信条件を、ドローアと合わせて設定します。
ドローア側の設定とちがうと、うまく動作しません。



ドローアオープンの送信コマンドを ドローアのマニュアルなどを参照して
16進数で入力します。
2バイト以上送信する場合には、「,(カンマ)」で区切って入力します。

推奨モデル EW-913USB の場合 「7」です。



動作モードを設定します。

売上入力画面で利用するには、「売上傳票」を 1：登録時（精算時）に開くにします。
売上傳票の登録時に精算または登録すると、ドローアが開くようになります。

タッチパネル液晶ディスプレイを使った miniPOS 画面で利用するには
「miniPOS」を F1：登録時（精算時）に開くにします。

USBケーブル抜けや、Windows による勝手な COM ポート変更挙動などに対応するため
NJC Salon Manager の起動時に、「テスト」画面を表示するには
「起動時」 F1:テスト画面を開く にします。

よくわからない場合は、このままの設定でご利用ください。

設定が完了したら「F7：設定」を押します。

テストすると、ドローアが開きます。

<売上傳票で使う方法>

キャッシュドロアを使うことが表示されています

売上傳票

伝票番号 11590 新規登録

売上日 2012/01/22

顧客名 F10:顧客

主担当 F11:スタッフ

売上区分 1:現金 2:掛売 3:信販(クレジットカード)

売上分類 1 一般

施術時間 08時30分~09時30分 (60分)

コード	技術(商品)名	数量	単位	単価	金額

小計

行挿入 [Ctrl]+I 行削除 [Ctrl]+D

F1:モニタ F3:削除 < << >> > F5:検索 F6:新規 F7:登録 F8:複製 F9:終了

売上を入力し、F 6：新規または F 7：登録を押すと、
売上傳票が登録され、レシートプリンタを使う場合には、精算画面が表示され

ドロアが開きます。

- ・ドローを手動で開く

ここをクリック

売上伝票

伝票番号 11590 新規登録

売上日 2012/01/22

顧客名

主担当

売上区分 1:現金 2:掛売 3:信販(クレジットカード)

売上分類 1 一般

施術時間 08時30分~09時30分 (60分)

コード	技術(商品)名	数量	単位	単価	金額

小計

行挿入 行削除

F1:モータ F3:削除 < << >> > F5:検索 F6:新規 F7:登録 F8:複製 F9:終了

売上伝票

伝票番号 11590 新規登録

売上日 2012/01/22

顧客名

主担当

売上区分 1:現金 2:掛売 3:信販(クレジットカード)

売上分類 1 一般

施術時間 08時30分~09時30分 (60分)

コード	技術(商品)名	数量	単位	単価	金額

小計

行挿入 行削除

F1:モータ F3:削除 < << >> > F5:検索 F6:新規 F7:登録 F8:複製 F9:終了

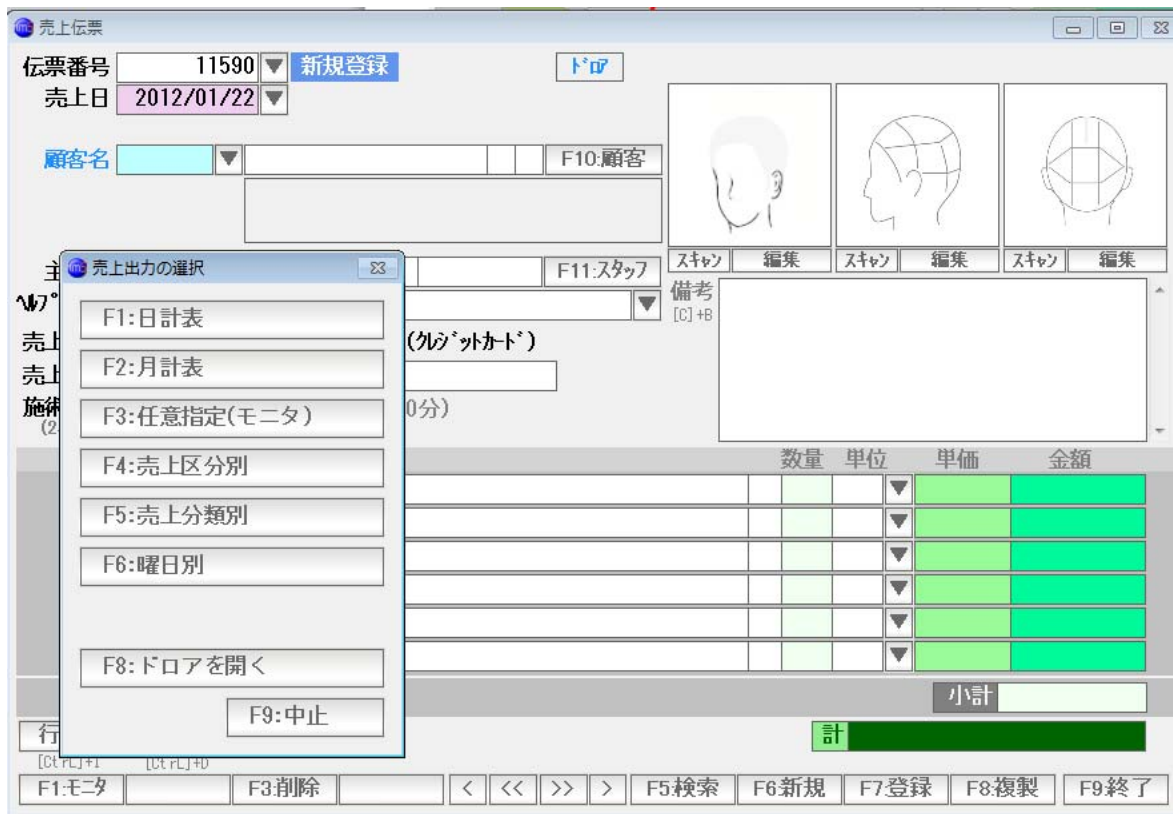
キャッシュドロー

F1:ドローを開く

F2:ドローの設定

F9:中止

F1 : ドローを開くを押すと、ドローが手動で開きます。



この動作は、 F 1 : モニタを押して、 F 8 : ドローアを開くを押しても同じです。
 その場で、ドローアが開きます。

レシートプリンタおよびドロアの設定で

起動時 テスト画面を開く 設定になっていると



周辺機器のテスト画面が開きます。

必要に応じて 動作テストを行って下さい。

レシートを印刷 レシートプリンタにテスト印刷データを出力します。印刷できればOK。うまくできない場合はプリンタの電源や接続状態などを確認したり「設定」ボタンから設定画面に入って見直します。

ドロアを開く ドロアを開くコントロールコードを送出します。開けばOK。うまくできない場合はドロアの接続状態などを確認したり「設定」ボタンから設定画面に入って見直します。